

はなみずき

第66号

愛知県立
豊田高等特別支援学校
PTA



「晴天の体育祭」

PTA会長 長友 健一

先日、過去二年間悩まされてきた天候にも恵まれ、今年度の体育祭が開催されました。今年の二、三年生は、去年の姿よりも確実に成長していました。特に三年生は、昨年実施された二回の職場体験実習で感じた社会の実感、間近に控える入社試験に向けての大人の気迫が感じられました。我が子の成長と重ね合わせて見ていましたら、嬉しくて目頭が熱くなりました。一、二年生の皆さんも、これからさまざまな体験をされることと思います。体験したことを素直に受け入れ、習得することを心がけて行動すれば、社会から期待される人になると思います。『素敵な未来は、君たちの手の中にある』。今回の体育祭を通じて、今後の豊田高等の明るい未来を確信しました。



「食育のススメ」

校長 黒谷 厚志

62号では「早寝早起き朝ごはん」と題して、文部科学省推奨のワークライフ・バランスを整えた社会人の規則正しい生活習慣づくりについて書きました。

今回は、その基礎となる学校給食について書きます。本校では、卒業後の食生活を見据え、栄養と健康について知り、健康のために自ら望ましい食事を選択できるような実践力を身に付けてほしいと願っています。栄養のバランスだけでなく食事のマナー等幅広く学習や体験を重ねています。

愛知の地場産物を学習したり、農芸の作物と季節を関連させたりするなど、知識を高めています。また、栄養士さんや調理員さんは、暖かいものや冷たいものが、できる限りタイミング良く食べられるよう、調理や配缶、冷蔵保管の時間にも配慮しています。暑い夏には、冷たいデザートがおいしく食べられ、寒い冬には、暖かい汁物でほっとできます。

今後のワークライフ・バランスを整えるには、1回食べる学校と2回食べる御家庭とで連携して食育を進めることが大切だと思います。

「給食試食会に参加して」

1年保護者 出口 由美子

配膳開始直後、何かをこぼしてあたふたと走り回る息子の姿。対照的な上級生のスマートな配膳。ハラハラしましたが、とても良い経験をさせていただきました。また、栄養士さんが毎日とても工夫して献立を考えてくださっていることを知り、こんなおいしい給食を毎日作り立てでいただける息子は幸せだと思ひ、感謝いたしました。





たくさんの方のご参加、ありがとうございました！
寄宿舎生一同

納涼会

2年保護者 森 千加子

今年もダンスで弾けて、盆踊りでは汗まみれ、模擬店でも声が響いていました。寄宿舎生が一丸となって一生懸命動き回り、地域の方々、先生方、PTAの皆さんと一緒に盛り上げ、大変楽しいイベントでした。子供達もみんなが主役となり、達成感を感じています。大切な思い出をありがとうございました。

体育祭

3年保護者 土屋 早苗

今年は天候にも恵まれ、全学年が一致団結して挑んだ体育祭となりました。各競技に積極的に取り組む子ども達の姿が頼もしく見えました。私の娘は、選手宣誓の場でトランペットを披露しました。先生方のご指導のもと、日頃から練習を積み重ねた力強い音色を発揮することができました。忘れられない思い出です。今後の子供達達の活躍に期待すると共に、先生方、地域、保護者の皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。



はじめての防災キャンプ

2年保護者 柴田 明美

娘に、防災キャンプでの様子を聞き、包丁やまな板が無くても工夫して調理できること、身の回りにあるもので代用品になることを教わり、娘をとおして私にとって私になることばかりでした。

貴重な体験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。今後に生かしていけたらと思っています。ありがとうございました。

役員紹介



監査 河原崎 宏子	監査 二村 早代	副研修委員長 小畑 きみ江	副研修委員長 鳥谷尾 千晴	広報委員長 久野 知栄	文化委員長 奥田 由美	副文化委員長 出口 由美子
	書記 加藤 利康	副会長 平生 美加	会長 長友 健一	副会長 山本 由海	会計 公山 一美	

前期を終えて

1年保護者 牧野 範子

息子は、人前で話すことと、運動がとても苦手です。その息子が、自分から卓球部に入り、毎日練習に参加しています。授業参観では、皆と同じように声を出し、発言する姿も見られ、驚きと成長を感じることができました。

苦手なことはまだまだたくさんありますが、息子なりに頑張ったこの6ヶ月を褒めてあげたいです。